

令和 7 年 8 月 6 日 14 時 00 分
国土交通省 中部地方整備局

「国道 139 号阿幸地電線共同溝PFI事業の実施に関する方針」
を公表しました。

中部地方整備局は、国道 139 号阿幸地電線共同溝PFI事業について、民間資金等の活用による公共施設等の整備等の促進に関する法律(平成 11 年法律第 117 号)第 5 条第 1 項の規定により、特定事業の実施に関する方針を策定しましたので、同条第 3 項の規定により公表しました。

◆特定事業の概要

- ・事業名 : 国道139号阿幸地電線共同溝PFI事業
- ・事業方式 : サービス購入型、BTO(Build-Transfer-Operate)方式
- ・事業内容 : 国道139号阿幸地電線共同溝PFI事業の設計、整備、維持管理
- ・事業概要 : 別添資料のとおり
- ・意見・質問募集期間 : 令和 7 年 8 月 7 日(木)～令和 7 年 8 月 22 日(金) 17 時まで

※詳細は、中部地方整備局のホームページよりご覧いただけます。

https://www.cbr.mlit.go.jp/contract/pfi/akouji_kyoudoukou/index.htm

<中部地方整備局HP>



発表記者クラブ

中部地方整備局記者クラブ、静岡県政記者クラブ、富士宮市記者クラブ、富士市記者クラブ

問い合わせ先

国土交通省中部地方整備局

道路部 道路管理課

道路管理課長 舟橋 邦顕 (ふなはし くにあき)

道路管理課長補佐 伊藤 康浩 (いとう やすひろ)

電話:052-953-8176(直通)

道路の異状を発見したら・・・道路緊急ダイヤル **#9910** (通話料無料・24時間受付)

【別添資料】

『国道 139 号阿幸地電線共同溝PFI事業』の概要

1. 事業の目的

本事業は、道路の防災性の向上、安全で快適な通行空間の確保、良好な景観の形成の観点から、電線共同溝の整備により無電柱化を行うものである。

また、民間の資金、経営能力及び技術的能力を活用することで、効率的かつ効果的な事業の実施や財政負担の平準化を図るため、「民間資金等の活用による公共施設等の整備等の促進に関する法律」(平成 11 年法律第 117 号。以下「PFI 法」という。)に基づくPFI手法を導入し、さらに本手法の地方公共団体への普及を図ることを目的として先行的に行うものである。

2. 事業内容

国道 139 号富士宮市阿幸地地区の無電柱化を進めるため、電線共同溝の設計、整備、維持管理を実施する。

3. 事業の対象となる電線共同溝の概要

事業名称：国道 139 号阿幸地電線共同溝 PFI 事業

場 所：静岡県富士宮市小泉^{ふじのみやしこいずみ}地先～静岡県富士宮市ひばりが丘地先

事業延長：約 3.6km(道路延長:約 1.8km)

4. 特定事業の概要

PFI 手法(サービス購入型、BTO(Build-Transfer-Operate)方式)による、電線共同溝の設計、整備、維持管理

5. 事業期間

事業契約の締結日から令和 37 年 3 月 31 日まで(約 30 年間)

6. 民間事業者の選定方法(予定)

本事業を特定事業として選定した場合は、本事業への参画を希望する民間事業者を公募し、総合評価落札方式により選定することを予定している。

7. 今後のスケジュール(予定)

令和7年 08月 06日	実施方針等の公表
令和7年 08月 07日～	設計図書等の閲覧
令和7年 08月 07日	
～ 08月 22日	実施方針等に関する質問・意見の受付
令和7年 08月 18日	実施方針等に関する説明会の開催
令和7年 09月 02日	実施方針等に関する質問・意見に対する回答の公表
令和7年 09月下旬頃	特定事業の選定の公表
令和7年 10月上旬頃	入札公告、入札説明書等の公表・交付
令和7年 10月中旬頃	入札説明書等に関する第1回質問受付
令和7年 10月下旬頃	入札説明書等に関する第1回質問に対する回答の公表
令和7年 11月上旬頃	第一次審査資料(参加表明書等)の受付
令和7年 11月中旬頃	競争参加資格確認結果の通知
令和7年 11月下旬頃	入札説明書等に関する第2回質問受付
令和7年 12月上旬頃	入札説明書等に関する第2回質問に対する回答の公表
令和7年 12月中旬頃	入札書及び第二次審査資料(提案書)の受付
令和8年 2月上旬頃	選定事業者の公表

■事業対象位置図



出典: 国土地理院 地理院地図